

○経済効果推計額

67億8,100万円

内訳

1 2018年度SSCの誘致・支援大会におけるスポーツイベント開催に伴う経済効果

・経済効果額 **34億7,210万円**

（開催件数及び算出人数 38件、参加者総数 129,855人＝選手関係者 29,037＋観覧者 100,818人）

・選手関係者・観覧者一人あたりの経済効果額

選手関係者	単価（円）	備考
直接的経済効果額	21,030	過去5年間に開催された86大会（SSC誘致/支援大会）の経済効果推計額の平均額
間接的経済効果額	28,724	
合計	49,754	

観覧者	単価（円）	備考
直接的経済効果額	8,258	過去5年間に開催された38大会（SSC誘致/支援大会）の経済効果推計額の平均額
間接的経済効果額	11,852	
合計	20,110	

※ 1の経済効果額は、選手関係者及び観覧者1人あたりの経済効果額に、2018年度にSSCが誘致・支援した大会・イベントの選手関係者数及び観覧者数に乘算して算出しました。

※ 選手関係者及び観覧者1人あたりの経済効果額は、SSCが誘致・支援した大会・イベントの参加選手や観覧者への消費額アンケート調査等をもとに、個々の大会・イベント毎に基礎調査として算出した経済効果額の平均額（過去5年間）です。

2014年度から2017年度までの個別大会・イベントの経済効果額は、当時の任意団体：さいたまスポーツコミッション事務局であった公益社団法人さいたま観光国際協会が「日本コングレスコンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」により算出しました。

2018年度の個別大会・イベントは、尚美学園大学 総合政策学部 江頭満正 准教授が算出しました。

※ 選手関係者数・観覧者数には、主催又は共催事業は含まれていません。SSCが誘致又は支援した大会の人数です。

2 共催事業「2018 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム（2018/11/4）」における経済効果

・経済効果額 **30億4,700万円**（来場者推計数 104,000人）

※ この経済効果額は、2018 さいたまクリテイルム実行委員会（さいたま市主催）発表のもので、上記とは異なる方法で算出しています。

3 主催事業「第7回さいたまーチ〜見沼ツデーウォーク〜（2019/3/30・31）」における経済効果

・経済効果額 **2億6,190万円**（参加者数のべ8,659人）

※ この経済効果額は、尚美学園大学 総合政策学部 江頭満正 准教授が算出しました。

<第7回さいたまマーチ及び2018年度個別大会・イベントの算出論拠>

算出根拠

観客旅費／浦和駅（さいたま市役所）からさいたま開催地までの交通費（さいたまマーチは2019/10/1時点、個別大会・イベントは2019/7/1時点の費用／往復金額）

観客宿泊費／2018年度さいたま市開催スポーツイベント調査結果より

観客みやげ費／2018年度さいたま市開催スポーツイベント調査結果より

会場内消費／2018年度さいたま市開催スポーツイベント調査結果より

グッズ消費／2018年度さいたま市開催スポーツイベント調査結果より

参加費用/主催者提供

主催者事業費／主催者提供

生産波及／MICEの経済波及効果測定のためのモデルを使用し、平成23年さいたま市産業連関表に基づき算出

2018年度個別大会調査方法

21大会に於いて回答者居住地区、消費額などの質問紙調査を実施、9,712件の有効回答を得た。

回答を①県外宿泊者、②県外日帰り者、③県内宿泊者、④県内日帰り者、に分類し平均値を算出、大会別に前記4分類の参加者数を算出し、平均来場者単価を乗じて算出しました。

経済波及効果算出責任者

尚美学園大学 総合政策学部 准教授 江頭満正（えとう みつまさ）

TEL 049-246-2700 FAX 049-246-2531 E-mail academic@etoh.me



一般社団法人さいたまスポーツコミッション 大会誘致支援課

埼玉県さいたま市浦和区仲町4-2-20 エコ計画浦和ビル2F

TEL 048-762-8334 FAX 048-762-8474 E-mail support@saitamasc.jp